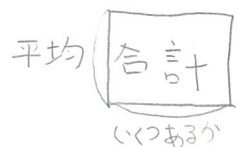


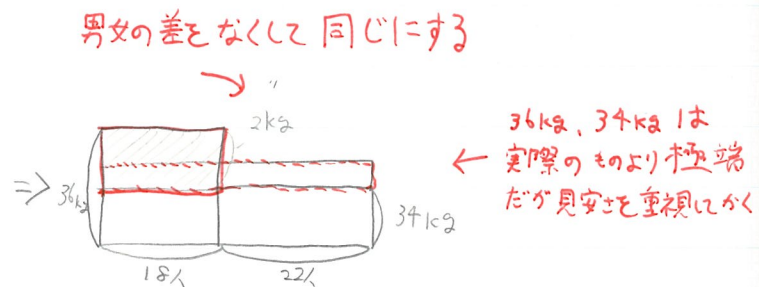
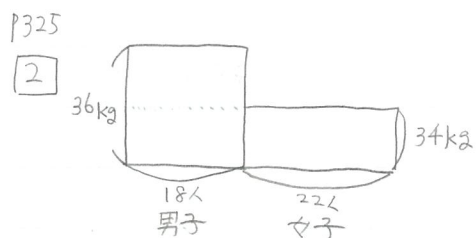
5年 33回  
平均とは何か

- ・ 全て同じだと考えた量 → 合計 ÷ いくつあるか = 平均
- ・ 差をなくして同じにしたもの

面積図にあらわす (平均 × いくつあるか = 合計)



面積図の利用



36-34  
男子1人につき2kg 女子平均の重さ

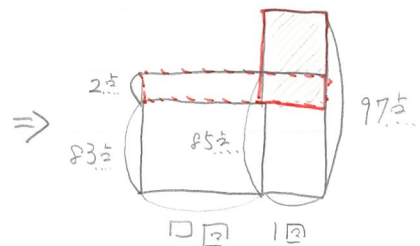
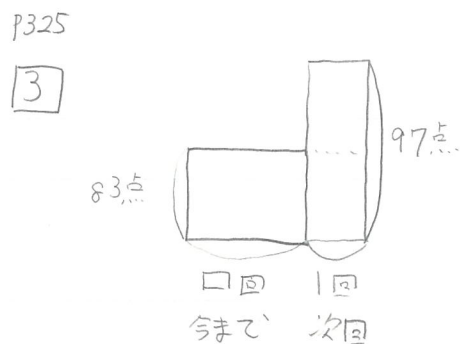
$2 \times 18 = 36$

男子全員で36kg, 女子平均の重さ

$36 \div (18+22) = 0.9$

差をなくして同じにする

$34 + 0.9 = 34.9\text{kg}$



$(97-83) \times 1 \div (1+1) = 2$

$1 = 6$

$6+1 = 7$ 回目

重要問題

合計の利用

平均 × いくつあるか で合計を求める

P327 17

	国算社理	合計
国社が平均82点	→ ○ ○	164
算国社が平均84点	→ ○ ○ ○	252
算理が平均78点	→ ○ ○	156

国社 + 算理 - 国社算

$164 + 156 - 252 = 68$ 点

算をまずだしてもいい

P328 11

合計に注目!

5回の平均88点  
1回のぞくと3点上がる

5回の合計 ...  $88 \times 5 = 440$ 点  
1回のぞいた4回の合計 ...  $(88+3) \times 4 = 364$ 点  
のぞいた点数 ...  $440 - 364 = 76$ 点

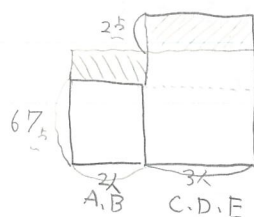
面積図の利用 (差に注目)

P328 12

- ・ A, B, C, D, E の平均点は C, D, E の平均点より 2点低い
- ・ A, B の平均点は 67点

ポイント

合計はあまりわからない → 面積図



$2 \times 3 = 6$

$6 \div 2 = 3$

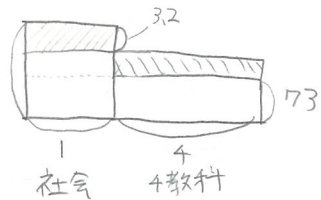
$67 + 3 = 70$ 点



重なっている部分を引いた  
2つの部分の面積も等くなる

P329 13

国社算理体 社会の平均は5教科の平均より  
83 74 71 64 3.2点高くなる



$$(83+74+71+64) \div 4 = 73$$

$$3.2 \times 1 = 3.2 \quad 3.2 \div 4 = 0.8 \quad 73 + 0.8 = \underline{73.8 \text{点}} \quad 73.8 + 3.2 = \underline{77 \text{点}}$$

○ 以上以下の処理

P326 6

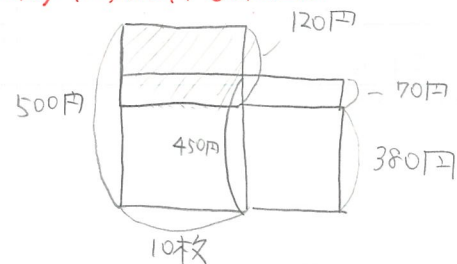
1枚 500円

11枚目から 380円

1枚あたり 450円 以下になる

↳ 全体の平均が450円以下

とらえず平均450円で面積図



$$120 \times 10 = 1200$$

$$1200 \div 70 = 17 \frac{1}{7} \text{枚}$$

たくさん買うほど値段は安くなる

17枚だと450円より少し高くなる

かえに 18枚

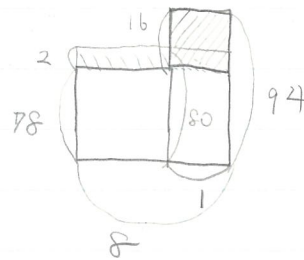
P327 8

テストが全部で10回

前回までの平均点 78点

今回 94点で平均点は80点になった

(1)



$$16 \times 1 = 16$$

$$16 \div 2 = 8$$

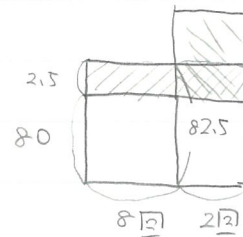
8回目

← 自分が何を求めたのか  
何が聞かれているかに注意する

(2) 10回の平均が 小数第一位を四捨五入して83点以上

とらえず82.5で面積図かく

↳ 平均82.5以上



$$2.5 \times 10 = 25$$

$$25 \div 2 = 12.5$$

$$80 + 12.5 = 92.5 \text{ ... 2回の平均}$$

$$92.5 \times 2 = \underline{185 \text{点以上}}$$

ポイント

平均は二つの視点がある

(合計に注目 → 平均×いくつあるか  
差に注目 → 面積図)

※合計でできないときは面積図があついでいい  
(差をなくして同じにする)